

FRS 9901A : 2008
締結用部品の機械的性質—
純チタン製ねじ部品

A4 版 18 頁 (解説付き)
定 価 3,150 円 (税込み・送料別)
会員価格 2,520 円 (税込み・送料別)

日本ねじ研究協会は、平成 20 年 3 月 26 日付けで日本ねじ研究協会規格 **FRS 9901:1999** (締結用部品の機械的性質—耐食チタン製ねじ部品) を改正し、**FRS 9901A:2008** (締結用部品の機械的性質—純チタン製ねじ部品) として改正版の規格を発行しました。

この **FRS 9901A** は、社団法人日本チタン協会と協力して、当会の標準化委員会の下に設置した“チタンねじ標準化検討分科会 (委員長：佐々木 務)”において改正審議しました。

純チタン製ねじ部品は、耐食性、非磁性などに優れており、密度が鉄より小さいという特徴から広い用途に利用されています。この純チタン製ねじ部品の品質の向上及び生産の合理化並びに使用の適正化を促進することを目的として、平成 11 年(1999)に日本ねじ研究協会規格 **FRS 9901** として制定されました。その後、比強度の高いチタン合金製ねじ部品の標準化が図られ、平成 19 年(2007)に **FRS 0701** (締結用部品の機械的性質—Ti-6Al-4V チタン合金製ねじ部品) が制定されました。

今回の改正は、**FRS 9901** と **FRS 0701** の両規格間の不整合の解消を主な目的としたが、関連 **JIS** の改正に伴う修正も併せて行いました。

主な改正点は次の 5 点です。

1)規格名称及び規格番号 規格名称を、耐食チタン製から純チタン製に改め、規格番号は改正回数を示すアルファベットの A を付けて **FRS 9901A** としました。

2)適用範囲 適用条件を列記するとともに、ナットの呼び高さを追加し、ナットの二面幅を **JIS B 1002** によることとしました。

3)機械的性質 硬さの最小値を、**JIS H 4650:2007** と **JIS H 4670:2007** の改正されたチタン材料規格に合わせました。

4)材料 材料の化学成分を、参考値として **JIS H 4650:2007** と **JIS H 4670:2007** に合わせました。

5)製品の表示 製品に対する表示は、特に規定しないことに改めました。

(参考) チタン合金製ねじ部品の規格として、**FRS 0701:2007** (締結用部品の機械的性質—Ti-6Al-4V チタン合金製ねじ部品) があります。定価 2,100 円(税込)で販売していますので、併せてご利用下さい。

申込先： FAX 03-3578-1038

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館内

日本ねじ研究協会 TEL 03-3436-4988

e-mail nejiken@apricot.ocn.ne.jp

申 込 書 FRS 9901A : 2008 締結用部品の機械的性質—純チタン製ねじ部品 (冊)	
所 在 地	(〒 -) TEL
会 社 ・ 機 関 名	
所 属 担 当 者 氏 名	